

JAMA電子情報フォーラム2020

クルマと社会をつなぐITシステム部会 活動概要

一般社団法人 日本自動車工業会

電子情報委員会

クルマと社会をつなぐITシステム部会

副部会長：松原 大典

2020年2月13日

電子情報委員会

ビジネス
システム
部会

デジタル
エンジニアリング
部会

電子情報
企画部会

サイバー
セキュリティ
部会

クルマと社会をつなぐIT
システム部会

<役割>

コネクテッドデータ活用枠組み作り

<中期基本方針>

社会システムとの共創を見据え、
車両データの取り扱いや業界内
外との連携方法を、グローバル
な視野をもって定める

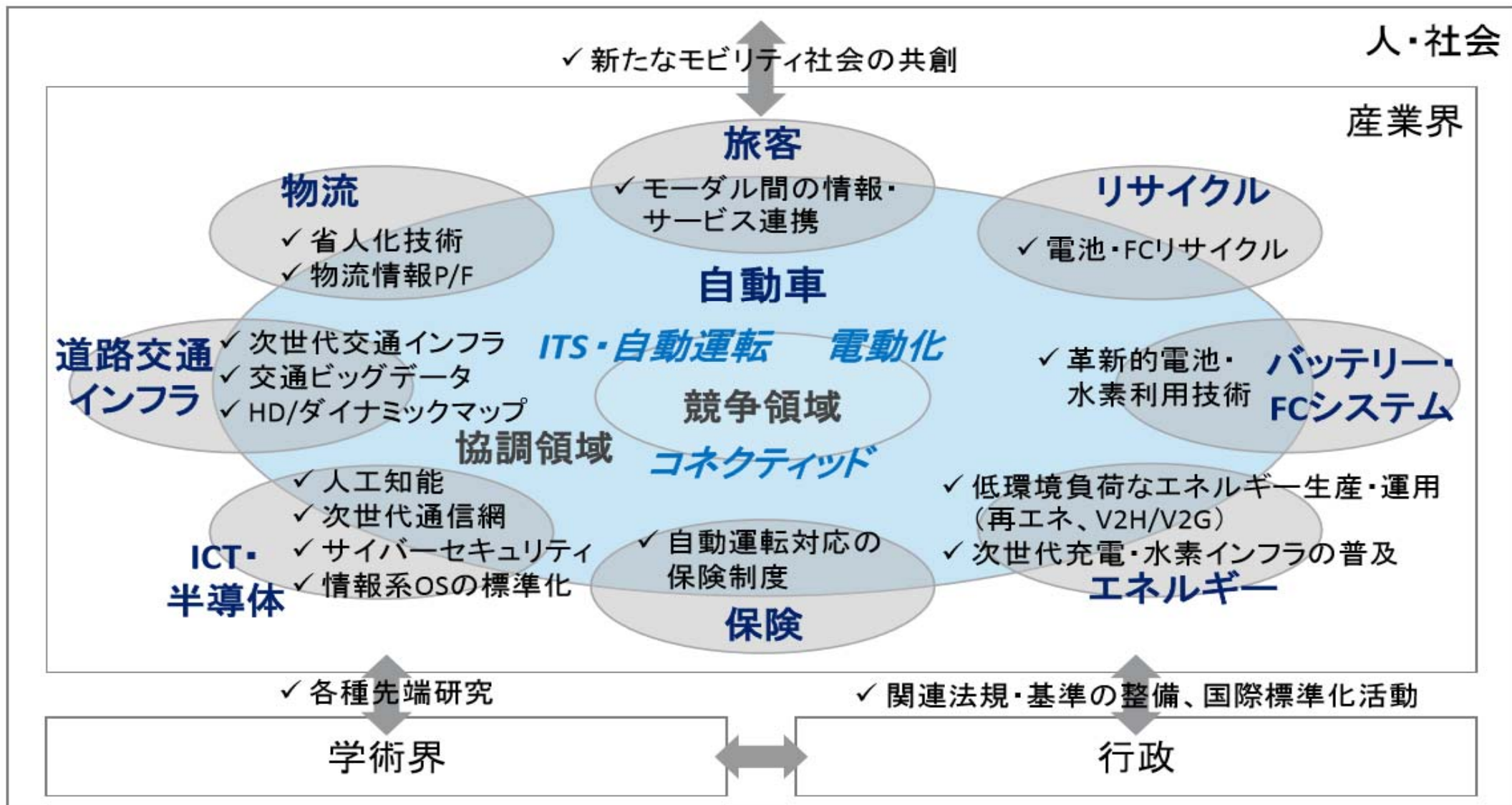
<主なテーマ>

- (1)活用全体像を具体的なユースケースから描く
- (2)車両データの取り扱いと業界内外のインターフェイス検討・推進

1	クルマと社会をつなぐITシステムとは
2	部会中期基本方針
3	19年度部会体制
4	取組の考え方

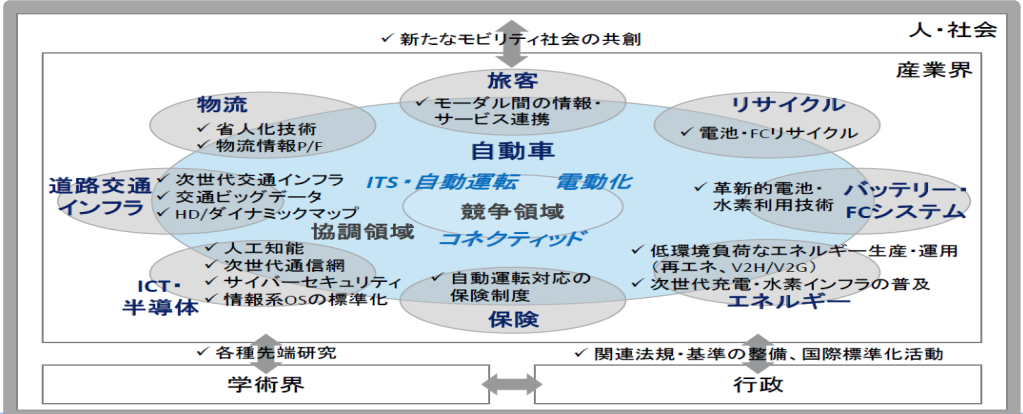
2030年のモビリティ実現に向けたエコシステムの形成

業界内外の協調的取組みを拡大し、モビリティの未来を引き寄せる

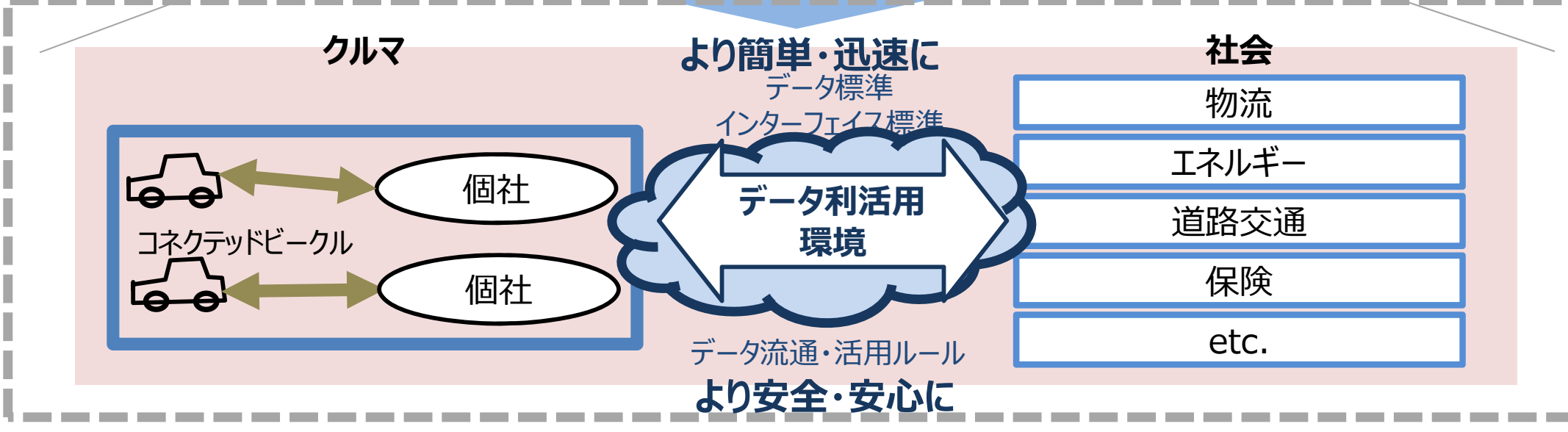


クルマと社会をつなぐITシステムとは

モビリティビジョンを具現化する「産業間のエコシステム」



産業間のエコシステムを実現するには



“産業間のエコシステム”を実現するには、クルマと社会をつなぐ安全・安心で簡単・迅速なデータ利活用環境を実現する必要があります

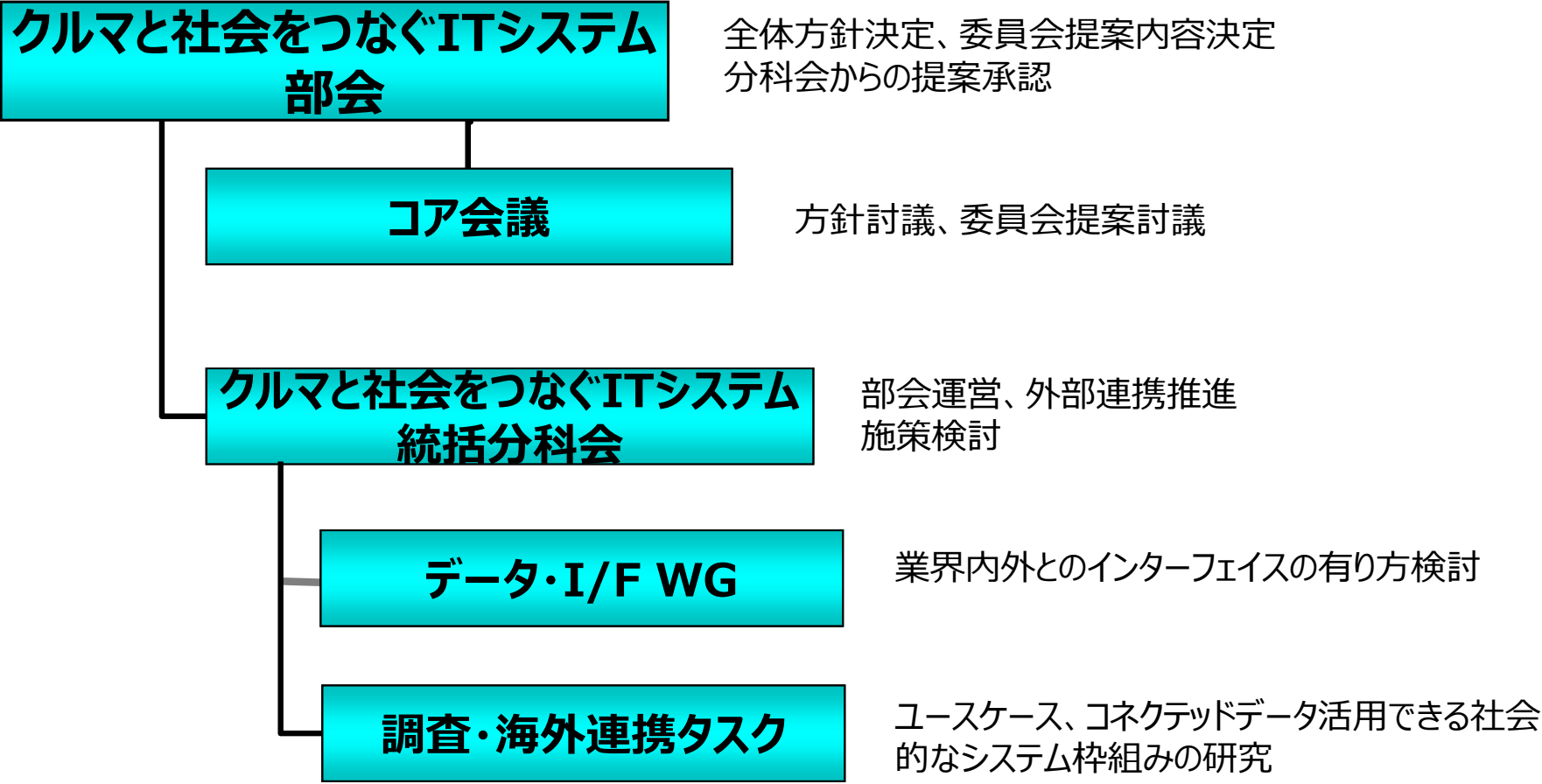
◆ 中期基本方針

社会システムとの共創を見据え、車両データの取り扱いや業界内外との連携方法を、グローバルな視野をもって定める

◆ VS部会の取組み

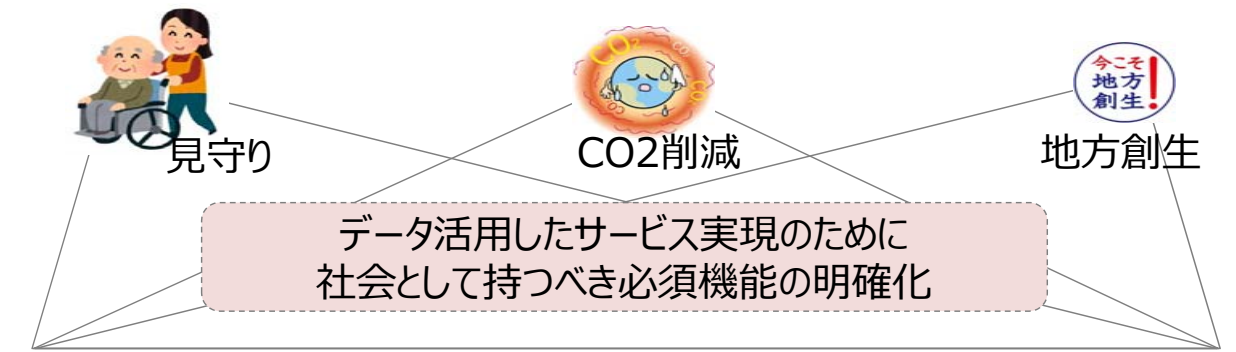
- ✓ 産業間エコシステムの共創構成についてその全体像を具体的なユースケースから描く
- ✓ 車両データの取り扱いと業界内外とのインターフェイスについて検討し推進する
 - 個社の取組みを更に加速・推進するための業界内外連携の有り方と、実装の検討/推進
 - 車両データの取り扱いの整理（データ区分策定とそれに基づいた取り扱い/権利関係の整理）
 - 個社間及び外部との車両データのやりとりに係る標準の検討

クルマと社会をつなぐ、安全・安心で簡単・迅速なデータ利活用環境を実現する
ITシステムの有り方を業界として検討するため部会として19年10月に正式発足しました



自工会14社コネクテッド関連Out-Car領域のITシステムに携わる部門の
部長・管理職・担当者を中心に19年度は考え方や取組み方の整理を進めています

自工会内外の方々と共創



データ利活用関連計画や政策を踏まえた
社会的共感醸成

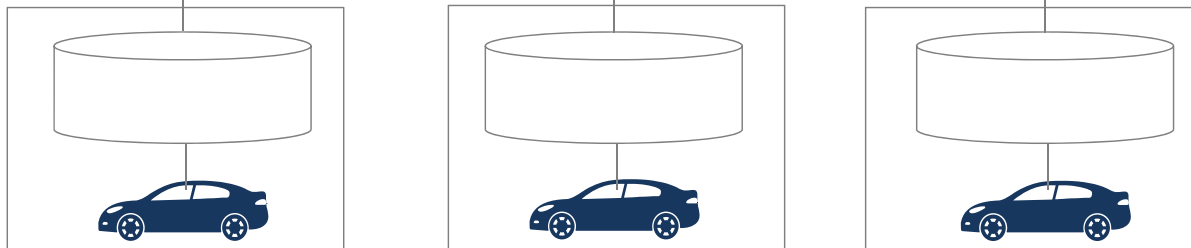
部会活動範囲

活用全体像を具体的なユースケースから描く

車両データの取り扱いと業界内外の
インターフェイス検討・推進

各国法令/社会規範/国際標準を踏まえた
各社データインターフェイス進化推進

業界内外とのインターフェイスの有り方



業界個社間で協調

20年度より本格的に活動を進めて参ります

ご清聴ありがとうございました。

引き続きJAMA活動へのご理解とご協力を
宜しくお願い致します。